

お試し 移住のススメ

(先輩移住者に聞く！編)



動画も
配信中!

お試し移住 杉並区

検索



野菜づくりに温泉 ストレスのない健康的な日々。

〈阿部正己さん〉

横浜ご出身。サラリーマン時代は単身赴任などを
経験し、定年を迎えた後、静岡県南伊豆町のお試し
移住制度を活用し、平成28年7月から単身移住中。



定年を機に、長年のサラリーマン生活から田舎暮らしへと大きく生活の舵を切った阿部さん。ご自身がイメージするスタイルが実現できる場所としての移住先をネットや移住セミナーなどを通じて探している最中に、静岡県南伊豆町の**お試し移住**制度を見つけたのだそうです。「転勤や単身赴任は経験していますが、自分から生活を変えるのは初めて。本当にやっていけるか、やはり不安はありました」と、当初の思いを振り返ります。

が決め手となったそう。「旅行でしか入れないような温泉に、朝夕入れる生活は、ぜいたくです」と笑います。

今までの経験を活かし、南伊豆に貢献できる仕事がしたい、と語る阿部さん。現在は、ハローワークで情報収集しつつ、地元のNPO活動にも積極的に関わっています。

「移住には不安が伴います。その不安を紙に書いてみて、何回も見直す。何をやりたいか、自問自答する。それから情報を集めて、現地に行く。そういうプロセスを踏めば、自信が付くものです」と穏やかな笑顔で語ってくれました。

阿部さんの住まいは、町が**お試し移住**向けに用意したマンションの一室。立地環境と生活の利便性、それにマンション内にある温泉



都会では手に入らない、
大自然の中で過ごす
家族の時間を満喫しています。

〈三島さんファミリー〉

三島遊太さん・千晶さん・かやちゃん

遊太さんは、下田市内(旅館)に勤務、千晶さんは自家製ジャムの生産・販売をメインに、家庭菜園にも挑戦中。

「とにかく気候が温暖で静か。お試し移住をしてからの暮らしは、そのひとことに尽きますね」。岐阜県から静岡県南伊豆町への**お試し移住**を実現し、自然に囲まれたお住まいで4ヶ月間を過ごした実感について、遊太さんは、そう語ります。

遊太さんは、現在、下田市内の旅館にご勤務中。「収入は確かに以前よりも減りましたが、支出も少ないので、バランスの取れた生活ができています」とおっしゃいます。実際に住んでみると思ったより不安を感じる場面がなかったね、と遊太さんにならず千晶さんは、南伊豆に来てから始めたジャムづくり

を少しずつ軌道に乗せ始め、さらに家庭菜園などにも挑戦中だとか。

「思った以上に野菜などが安いし、地域の方々が本当に気に掛けてくれるのありがたいですね」とおっしゃいます。

「家の裏山に棲む猪や鹿への対策が唯一の課題ですね」と笑う三島さんファミリー。おらかな自然の中で、ゆったりと流れる家族の大切な時間を満喫されていました。



一般社団法人 移住・交流推進機構 (JOIN)

移住ポータルサイト「ニッポン移住・交流ナビ」を通じて、全国の自治体や企業からの最新の情報を発信し、各地の魅力を皆さんに伝えています。

<http://www.iju-join.jp> (ニッポン移住・交流ナビ)



坂東 彩加さん



成清 雅人さん

制作協力

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター

ふるさと回帰に関するパンフレットや資料を常備し、田舎暮らしを希望する方に、より具体的な地方の情報を提供するとともに、各種ご相談に応じています。

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 TEL.03-6273-4401

開館時間／平日10:00～18:00 休館日／月曜日、祝日



移住相談員 宮嶋 千恵美さん

発行 杉並区 区民生活部 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 電話03-3312-2111 (代表)

支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並